



■今月の表紙

「ツーリズムEXPOジャパン」

(公社)日本観光振興協会、(一社)日本旅行業協会、日本政府観光局(JNTO)は、9月22日(木)～9月25日(日)、東京ビッグサイトで、世界最大級の旅の祭典「ツーリズムEXPOジャパン2022」をリアル展示商談会とオンライン商談会のハイブリッド形式により開催する(9月22日～23日は、業界関係者対象の商談会)。

4年ぶりの東京開催となる「ツーリズムEXPOジャパン2022」。コロナ禍を経て旅のカタチもさまざまな変化を遂げるなかで新たな旅のスタイルを提案する今回は、“新しい時代へのチャレンジ～ReStart～”を開催テーマに、世界各国、日本各地の観光関連事業者が新しい時代にチャレンジすべく再び東京に結集。「旅のチカラ」で日本を世界を元気にする観光ビジネス最大の機会として、国内外の旅行需要回復への期待が高まっている。

会期中には“観光による気候変動への挑戦”をテーマに行うフォーラム&セミナーや「VISIT JAPAN トラベル & MICE マート(VJTM) 2022」／主催：日本政府観光局(JNTO)が合同開催されるほか、「トラベルソリューション展2022」(共催：日本経済新聞社／会期：9月22日(木)～9月23日(金))、「GOOD LIFE フェア」(主催：朝日新聞社／会期：9月23日(金)～9月25日(日))が同時開催される。

- 2 ● 視点／「新しい日常でのMICE誘致・開催」に向けて
全国展示場連絡協議会会長／(一財)山口県国際総合センター 理事長 矢敷 健治 氏
- 4 ● ユニークベニユーレポート④：対談／
JAPAN MICEの魅力・価値創造に貢献するユニークベニュー
ケーススタディ：東京国立博物館の取組みと意義・課題
東京国立博物館 総務部総務課長 館長特任補佐 竹之内 勝典 氏
Business Events Advisor / MICE Japan シニアアドバイザー 森本 福夫 氏
- 10 ● 新製品ニュース／商談の機会を逃さないプロにお任せリモート接客
画期的な「SAPI-MO」登場
- 12 ● 寄稿／国際会議協会(ICCA)通信
(一社)MICE総研 上席研究員(コングレグループ) 西本 恵子 氏
- 15 ● TOPIC／大阪観光局が「SDGs for MICE 評価制度」を開始!
サステナブルな取組みと成果の可視化を促進
～アドバイザーによるサポート体制の整備～
- 16 ● TOPIC／GainingEdgeが会議開催地の知的資本をランク付け
国際的な学・協会に最も影響力のあるデステイネーショントップ50を発表
- 18 ● TOPIC／観光庁が「ハイブリッド国際会議実証事業」を実施
- 19 ● 取材／「2022年度 MICEアンバサダーの集い」を開催
～10年目を迎えたMICEアンバサダー制度
より一層『選ばれる国際会議開催地』をめざして～
- 20 ● 業界ニュース／日展協が「第9回定時総会」を開催
アフターコロナでの展示会再興に向けた取り組み強化を表明
- 21 ● レポート／経済回復を加速させる展示会の役割を全世界の関係者が称える
「Global Exhibitions Day 2022」
日本展示会協会は、経済産業省との意見交換を実施
- 22 ● レポート／全国展示場連絡協議 総会～3年ぶりのリアル開催～
- 24 ● 連載／展示会マーケティング戦略ゼミ～出展成果最大化の現場から～
「展示会とは・来場者とは何か」③
「展示会来場者マーケティング」⑭
展示会での〈コミュニケーション〉について その13
展示会研究所 代表 辻井 勝 氏
- 26 ● Covid-19収束後の観光・MICE開催地としての再開・拡大発展支援の誌上ブログ／
第6話 エクストラ編
本土復帰50周年を迎えた沖縄県の観光の目覚ましい発展の軌跡を振り返り、
追いつけ、追い越せ戦略、戦術に活かすための考察!
ビジネスストラベル研究所 代表 森 栄藏 氏
- 30 ● 連載／『江戸名所図会』で巡る“Withコロナ時代”的オンライン観光
江戸城の城下町として整備された隅田川沿い(西岸)の名所巡り②
“歴史の駅”研究所 宮地 克昌 氏
- 32 ● DMC通信／クジラの散歩 45 ● MICE映画館 23 ● NEWS
33 ● 全国会場別MICEスケジュール 46 ● 北から南から

本掲載は6月13日を基準に可能な限り最新情報を取りまとめておりますが、新型コロナウィルスの感染拡大防止等の観点から、催事が中止・延期される場合もあります。また、掲載を見送られた施設もございます。
加えて来場区分に「一般」と記載されいても、無観客で開催されるイベントもございます。
ご来場等の際には必ず事前の確認をお願いいたします。
また開催催事にはオンラインを活用するハイブリット形式での開催、中止催事にはオンラインでの開催がある場合もあります。